

業 務 概 要

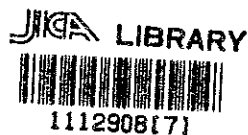
平成6年3月

国際協力事業団四国支部

00
36
52

目 次

I 国際協力事業団の設立と目的	1
1、開発途上国に対する政府ベースの技術協力	1
(1) 研修員の受入	1
(2) 専門家の派遣	1
(3) 機材の供与	1
(4) プロジェクト方式の技術協力	1
(5) 調査団の派遣（開発調査）	2
2、開発途上国に対する無償資金協力	2
3、青年海外協力隊	2
4、開発投融資	2
5、海外移住	2
II 四国支部の概要	3
1、名 称	3
2、所在地	3
3、組 織	3
4、管轄地域	3
5、支部の沿革	3
6、主要業務	4
(1) 国内広報および啓発	4
ア、国際協力に関する広報	4
イ、関係機関との連携	4
ウ、高等学校国際教育研究協議会への協力	4
(2) 技術協力	4
ア、研修員の受入	4
イ、青年招へい事業（21世紀のための友情計画）	6
ウ、青年海外協力隊	6
エ、専門家の派遣登録	7



オ、供与機材の検収	7
(3) 海外移住	7
ア、海外移住に関する知識の普及	9
イ、相談あつせん	9
ウ、青少年に対する国際理解教育	9
エ、移住者子弟技術研修生の受入	9
Ⅲ 参 考 資 料	
1、研修員受入実績	11
2、青年招へい（21世紀のための友情計画）実績	20
3、青年海外協力隊実績	22
4、専門家派遣登録実績	32
5、供与機材検収実績	33
6、移住者統計	35
7、移住者子弟技術研修生受入実績	43
8、海外開発青年実績	46
9、国際協力キャンペーン行事	49
10、高校生エッセイコンテスト募集状況	55
11、高等学校国際教育研究協議会活動状況	55

以上



I 国際協力事業団の設立と目的

国際協力事業団（英文名、JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY、略称JICA）は、開発途上地域等の経済および社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的として、「国際協力事業団法」（昭和49年法律第62号）に基づき、昭和49年8月1日設立された特殊法人で、その主要業務は次のとおりです。

1、開発途上国に対する政府ベースの技術協力

(1) 研修員の受入

開発途上国の国づくりに必要な技術者等を毎年6,500人あまり受入れています。

研修は、各省庁、地方自治体、大学、公社公団、民間企業等の協力を得て「稲作から原子力」まで広範囲にわたっておこなっています。来日した研修員は全国11ヵ所に建てられた国際研修センターおよび事業団があっせんする宿舍をベースに生活を送っています。

(2) 専門家の派遣

開発途上国の要請を受けて、個別にあるいは、プロジェクト方式の協力によって日本人専門家を派遣しています。専門家は、相手国の政府公共機関に所属し、各分野での技術指導、助言、調査、研究等の協力を行なっています。

(3) 機材の供与

派遣中の専門家の技術移転が有効に行なわれるために、また研修員が帰国後、学んだ知識や技術を効果的に活用するために必要な機材を供与します。機材の種類は農業機械、医療機器、通信機器など広範囲にわたっています。

(4) プロジェクト方式の技術協力

国際協力事業団では、「プロジェクト方式の技術協力」と称して「研修員の受入」「専門家の派遣」「機材の供与」を総合的に組み合わせ、相手国に協力拠点を置き、長期にわたり、その国の開発に適した技術の開発や研究、訓練等を行なっています。この方式のもとで農林水産、社会

開発、保健、医療および人口・家族計画、鉱工業の各分野で技術協力を推進しています。

(5) 調査団の派遣（開発調査）

国づくりの基盤となる道路、電力、港湾、鉄道など公共部門の整備、開発のための計画作成のために調査団を派遣し、その国の開発のための土台づくりに協力しています。

2、開発途上国に対する無償資金協力

無償資金協力は、開発途上国に対して供与される、返済義務のない資金援助です。国際協力事業団では特に技術協力との結びつきが強いものについて、無償資金協力によって施設や設備の建設、整備等を促進する業務を行なっています。分野は、医療、教育、農業、運輸および水産にわたっており、供与された施設には専門家の派遣、研修員の受入れ、機材の供与が行なわれ、プロジェクト方式技術協力の有効な拠点となっています。

3、青年海外協力隊

開発途上国の協力要請に基づいて、開発途上地域住民と一体となってその地域の経済および社会の発展に協力することを目的とし、20才から39才までの青年を2年の任期で派遣しています。

派遣業種は、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツなど160余の職種にわたっています。

4、開発投融资

開発途上国における民間企業等の協力のうち、病院、学校、道路建設など地域住民の福祉向上に役立つ関連施設整備事業や、農林業、鉱業分野で試験的に実施してみないと事業の成否のわからないものなどに対し、低利、長期の資金を供給しています。また必要に応じて民間企業の行なう開発事業に対し、調査協力や技術指導も行なっています。

5、海外移住

外国に移住を希望する人々に対して、移住知識を付与し、相談、あっせん、訓練などに対し指導と助言を行なっています。そして高度な技術と十分な資力を備えた日本人移住者が、それぞれの技術、技能を生かして定着

・安定し、受入国の発展に貢献できるよう国の内外を通じて移住者を支援しています。

II 四国支部の概要

1、名称：国際協力事業団四国支部

(英文名称)

JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY
SHIKOKU BRANCH OFFICE

2、所在地：香川県高松市亀井町5番地の1 百十四ビル13階

3、組織：支部長 (DIRECTOR)ほか職員3名、研修監理員2名、進路相談カウンセラー1名、協力隊国内協力員2名

4、管轄地域：徳島県、香川県、愛媛県、高知県

5、支部の沿革

・昭和29年1月

21の府県に設置されていた海外協会の中央機関として「財団法人日本海外協会連合会」が設立された。

・昭和30年9月

海外移住者の事業資金の貸付および入植地の造成、分譲等の事業を行なうために日本海外移住振興株式会社が設立された。

・昭和37年6月

海外技術協力事業団 (OTCA)設立。

・昭和38年7月

海外移住事業団が設立され、財団法人日本海外協会連合会および日本海外移住振興株式会社の業務を引き継いだ。

・昭和39年7月

海外移住事業団都道府県事務所が設立された。

・昭和48年10月

機構合理化のため、47地方事務所は12支部に統合された。四国4県各事務所(徳島、香川、愛媛、高知)は一事務所に統括され高松支部とな

った。

・昭和49年 8月

国際協力事業団が設立され、海外技術協力事業団、海外移住事業団および財団法人海外農業開発財団の業務すべてと財団法人海外貿易開発協会の業務の一部を引き継いだ。海外移住事業団高松支部は、国際協力事業団高松支部となる。その後、昭和53年、54年、55年の組織改正により12支部は9支部に改編された。

・昭和55年 4月

高松支部は、「四国支部」に改称された。

6、主要業務

(1) 国内広報および啓発

ア、国際協力に関する広報

報道関係に対し資料の提供、取材の協力およびラジオ、テレビを介して広報を行なうほか、関係団体と共催で講演会、パネル展、映画会等を実施しています。

イ、関係機関との連携

地方自治体、経済団体および国際交流団体等が実施するセミナー、シンポジウムおよび会議等において、JICA業務の内容について説明し、国際協力事業に対する理解と協力を深めています。

ウ、高等学校国際教育研究協議会への協力

管内各県の高等学校国際教育研究協議会加盟校（158校）に協力し、研修会、弁論大会、研究発表会、講演会、映画会およびパネル写真展等に参画するなど高等学校生徒に対する国際協力についての知識と理解を深めるための教育の推進にあたっています。

(2) 技術協力

ア、研修員の受入

国際協力事業団は、アジア、中近東、アフリカ、中南米等の開発途上国の経済、社会開発に必要な人づくりに協力し、わが国との友好親善を深めることを目的として、これらの国々から研修員を受入れている。

ます。

研修員は、開発途上諸国の行政官や政府機関、公共機関、民間企業の研究者、中堅技術者等が中心で、相手国政府から推せんされた人達です。

研修の方式には大別して集団コースと個別研修があります。

集団コースは、開発途上諸国に共通してニーズの高い研修内容のコースをあらかじめ設定して、集団的に研修を実施するものです。

個別研修は、各国から個々に要請される専門分野について、その個別のニーズに合致した研修を行なうものです。個別研修には次の3つのタイプがあります。

- (ア) あらかじめ研修内容を限定せずに相手国の国の要望に基づいて随時研修プログラムを作成して研修員を受入れる（個別一般）
- (イ) わが国が実施している専門家派遣、プロジェクト協力等との有機的連携を図るため、相手国関係者を受入れる（カウンターパート）。
- (ウ) 国連等国际機関からの要請に基づいて研修員を受入れる。（国際機関等）。

研修員の受入数は年々増加の一途をたどり、平成5年度に事業団が新規に受入た人数は5,933人にのぼり、昭和29年にこの事業が開始されて以来、平成6年3月末までの40年間に受入れた研修員総数は、99,816人に達しています。さらに最近は対象国、分野も拡大し、かつ多様化しています。

このような傾向を背景にして、四国地域においても研修事業の一層の効率的な実施とその拡大強化をはかることが必要となり、昭和57年から四国支部にこの地域における研修業務を実施する拠点としての機能が新たに加えられることになりました。

四国支部では、昭和57年2月、ケニアからの果樹園芸研修員の受入以来、この業務に取組み、管轄地域にある国または地方公共団体の試験研究機関、大学、民間企業（団体）等の協力を得て研修員受入業務を実施しています。

イ、青年招へい事業（21世紀のための友情計画）

21世紀を担うASEAN 6 ヶ国（ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、およびタイ）の青年達を日本に招へいし、日本について理解を深めてもらうとともに、同世代の日本の青年との友情を培い、21世紀へ向けて日本とこれら各国のより一層の発展と平和な友好の絆を強めていくことを目的としています。

この計画は、昭和59年度、ASEAN 6 ヶ国の青年招へいで始まり、以降中国・韓国・太平洋諸国・北東アジア・南西アジア及びアフリカ地域の諸国に拡大されています。

管内では来日する青年に対するプログラムのうち、分野別プログラムの青年との交流、ホームステイ等地方で行なわれる約10日間のプログラムについて、関係県および青少年団体等の協力を得て実施しています。

ウ、青年海外協力隊

国際協力事業団は、開発途上国の経済、社会の発展のために、技術、技能を身につけた心身ともに健全な日本の青年を「青年海外協力隊」として派遣し、それら各国の国づくりに協力しています。協力隊は、派遣先国において職場と日常生活をともにすることによって、開発途上国の民衆の心情を理解し、お互いの信頼のうえにたって国づくりに協力することを目的としています。

四国支部は、各県の協力を得て、年2回（春、秋）の募集、選考を行なっています。

募集説明会は、各県主要都市において開催しています。

選考は、第一次選考（筆記：適性テスト、英語、技術）と第二次選考（面接：個人、技術）とに分れています。このうち第一次選考は、各県の県庁所在地で実施しています（第二次選考は東京で実施）。第二次選考合格者は、80日間の派遣前訓練（語学、異文化理解、体力増強）を経て、原則として2年間の任期で任地（開発途上国）へ派遣されます。

訓練、派遣に係る諸経費（支度金、生活費、往復航空賃等を含む）、国内積立金、災害補償費等は、すべて事業団が負担します。

また、協力隊への現職参加が可能になった場合、事業団が所属先（地方公共団体や民間企業）に対し、人件費の一部を補てんする制度や、民間の場合はその他に間接経費の補てん制度を設けており、民間からも現職参加が容易に行われるようにしています。

派遣部門は、農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツの7部門からなっており、職種別に分類すると約160職種の多さにわたっております。

協力隊派遣は、昭和40年に始まり、今日までの派遣総数は13,367名（内四国4県468名）に達しています。（平成6年3月31日現在）

四国支部では、前述の募集説明会のほか、主な行事として、映学会、パネル展、帰国隊員報告会、留守家族会、講演会等の諸行事をマスコミ（ラジオ、テレビ、新聞、雑誌）、地方公共団体（県、市、町、村）、各県協力隊OB会等の方々の協力を得て実施しています。

エ、専門家の派遣登録

専門家派遣業務は、開発途上の国々へ専門家を派遣し、要請された各種の分野で、相手国の実情に適した技術や知識を伝えることを主たる目的としており、いわゆる「人づくり」協力を進める技術協力のもっとも基本的な形態のひとつとなっています。

専門家は派遣方式により、個別専門家とプロジェクト専門家に大別されます。昭和29年にこの事業が開始されて以来38,163人（平成6年1月末現在）を派遣しました。

四国支部では、当事業団が昭和58年10月1日に設立した国際協力総合研究所に関連し国際協力専門員（ライフワーク専門家）の募集や専門家登録の受付も実施しています。

オ、供与機材の検収

国際協力事業団が開発途上国に供与する機材の四国地方における検収業務を実施しています。

(3) 海外移住

日本人の海外移住は、明治元年に始まって以来今日までほぼ120年の歴史を経ています。そして現在、南、北アメリカ大陸を中心としてオーストラリアを含む世界各地で、おおよそ180万人の日本人が活躍しています。

海外移住は、移住者個人にとっては、よりよい生活、より生きがいのある生活、自己の能力を発揮できる活躍の場を海外に求めることです。

それと同時に、海外移住者は、移住者個人の技術、技能の海外移転であり、かつ、文化の伝播であるともいえます。

また、移住者受入国にとっては、移住を通じて好ましい人的資源を導入することは、自国の開発と文化の向上をはかり、国力を増進するための基本的方策の一つともなり得ましょう。一方、移住者の送出国である日本にとっては、海外において定着し発展する移住者を含む日本人集団とその社会は、その国との関係を深める上で日本国にとって海外財産とも云えるものでありましょう。

経済協力、技術協力、文化交流を通じて、国際協力は今後ますます高度化、多様化することが予想されますが、その中核となるのは「人間による国際交流」にあるといえます。

その意味から、海外移住は、狭い国土と乏しい資源のわが国が、ただ一つ持っている豊かな人的資源をもって、受入国の国造りはもとより、国際社会に役立つ直接的な人間協力を生涯レベルの期間をもって行なうもので、国際協力の効果をより高めるものと期待されます。

昭和27年に再開された戦後の海外移住は、ブラジル、パラグアイ、アルゼンチン、ポリビア等の南米諸国への農業移住が中心となっておりましたが、近年はカナダ、オーストラリアへの移住も加わり、南米とは違った多様な機会が生れています。

また昭和60年度からは、中南米の日系社会で3年間活躍し、その間に定住するかどうかを考える「海外開発青年」の制度も発足し、海外移住も海外就職として広く国際的視点からとらえる傾向にあります。

国際協力事業団は、この海外移住について、国内、国外を通じて次のような業務を実施しています。

- ・国内業務：海外移住に関する知識の普及
海外移住の相談あっせん（平成6年度より廃止の予定）
移住者に対する訓練講習（ 〃 ）
- ・国外業務：移住後における移住者の事業および生活一般に関する相談
および指導
移住地の生活環境の整備と教育の充実
資金融資

四国支部では、関係機関、団体の協力を得て、上記国内業務のうち、次の業務を行なっています。

ア、海外移住に関する知識の普及

海外移住の意義、移住先国の事情、移住の機会等を広く一般に知ってもらうために、管内主要都市において映画、説明会、講演会、展示会等を実施しています。

イ、相談あっせん

移住希望者に対し相談に応じ、移住の決意、移住先国についての適切な資料と助言を与え、希望者の自主的な判断により移住希望先を決定しあっせんを行なっています。（平成6年度より廃止の予定）

ウ、青少年に対する国際理解教育

管内各県の高等学校国際教育研究協議会加盟校に協力し、研修会、弁論大会、研究発表会に参画するなど、高等学校生徒に対する国際理解のための海外教育の推進にあたっています。

エ、移住者子弟技術研修生の受入れ

移住先の地域社会における中堅的人材育成のため、移住者の子弟を技術研修生として日本に招き、国や県の試験場あるいは職業訓練校等の機関に依頼し、技術研修を実施しています。

参 考 资 料

J I C A 研 修 員 受 入 実 績

(J I C A 四 国 支 部)

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
57	果 樹 園 芸	ケ ニ ア	8.0	高知県果樹試験場
	魚 類 増 養 殖	フィリピン	6.0	高知大学農学部
	栄 養 学	ガ ー ナ	5.0	徳島大学医学部
58	栄 養 学	ガ ー ナ	1.0	〃
	数値制御工作法油圧制御	シンガポール	6.0	労働省愛媛総合高専職業訓練校
	飼料及び給餌法	フィリピン	3.0	高知大学農学部
	柑橘栽培経営	ネパール	1.5	四国農業試験場
	ワクチン製造の最終工程	ブラジル	3.0	鶴阪大微生物病研究会
	海 藻 栽 培	イ ン ド	6.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	電子顕微鏡操作・分析	パラグアイ	3.0	高知医科大学
	〃	〃	3.0	〃
	学校教育の運営	〃	1.0	高知県高岡郡越智町教育委員会
	細 菌 学	ビルマ	3.0	香川医科大学
	ワクチン製造	ブラジル	1.0	鶴阪大微生物病研究会
	日本脳炎ワクチンの最終製品化	イ ン ド	0.5	〃
	59	海 藻 栽 培	イ ン ド	6.0
電子顕微鏡操作・分析		パラグアイ	2.0	高知医科大学
細 菌 学		ビルマ	9.0	香川医科大学
ワクチン製造		ブラジル	2.0	鶴阪大微生物病研究会
日本脳炎ワクチンの最終製品化		イ ン ド	2.0	〃
農業一般及び教育手法		マレーシア	6.0	高知県立実践農業大学校
ハンカ・小児まひワクチン製造		ブラジル	1.0	鶴阪大微生物病研究会
海 洋 生 物 学		ビルマ	6.0	高知大学海洋生物教育研究センター
ハンカ・小児まひワクチン製造		ブラジル	2.0	鶴阪大微生物病研究会
脳炎ワクチンの製造管理		タ イ	1.0	〃

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
60	脳炎ワクチンの製造管理	タ イ	0.5	鶴阪大微生物病研究会
	養 殖 一 般	メ キ シ コ	3.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	鑄 造 管 理	韓 国	3.0	鶴越智鑄造所
	品 質 改 善	〃	3.0	鶴高 徳
	プレス組み立て・検査	〃	3.0	鶴長尾鉄工所
	パワープレス組み立て	〃	3.0	〃
	地 域 看 護	タ イ	3.0	高知女子大学看護学科
	アミノ酸分析の操作方法	ガ ー ナ	3.0	徳島大学医学部
	造 林	パラグアイ	2.0	高知県農林水産部林業課
	カキ養殖	フィリピン	0.5	御荘町漁業協同組合
	経営管理(17名)	中 国	0.5	鶴村上製作所(8)・サスキ印刷(9)
	農産物加工	ケ ニ ア	3.0	香川大学農学部
	脳炎ワクチンの製造	イ ン ド	1.5	鶴阪大微生物病研究会
61	(特設)農業一般コース(10名)		11.0	オイスカ四国研修センター
	農産物加工	ケ ニ ア	1.0	香川大学農学部
	稲作機械化	〃	2.5	重信第一機械利用組合
	公衆衛生看護	タ イ	1.0	高知女子大学看護学科
	作物保護	インドネシア	6.0	四国農業試験場
	沿岸養殖	タ イ	3.0	水産庁南西海区水産研究所高知庁舎
	海水魚の孵化場	マレーシア	1.0	愛媛県水産局魚政課
	沿岸漁業	〃	1.0	〃
	農業協同組合	〃	1.0	〃
	産婦人科看護	タ イ	0.5	高知県保健環境部
	小児看護	インドネシア	0.5	〃
	看護実務と看護教育	ボリヴィア	0.5	〃

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
(61)	漁 業 経 営	コモロ連邦 回教共和国	0.5	香川県経済労働部水産課
	医 学 昆 虫 学	フィリピン	0.5	香川医科大学
	青 少 年 開 発 2名	タ イ	0.5	愛媛県商工労働部経営指導課
62	(集団)海洋牧場システムコース 7名		3.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	(特設)農業一般コース 7名		9.0	オイスカ四国研修センター
	組 織 培 養	パラグアイ	3.0	香川県農業試験場
	養 殖	マレーシア	5.5	香川県水産試験場
	柑 橘 栽 培	ネパール	2.0	四国農業試験場
	組 織 培 養	ケニヤ	9.0	香川大学農学部園芸学科
	栄 養 学	ガーナ	3.0 3.0	徳島大学医学部
	金 属 鋳 造	韓 国	2.0	㈱越智鋳造所
	電 子 工 学	インドネシア	5.5	詫間電波工業専門学校
	百日咳ワクチン	タ イ	5.5	㈱阪大微生物病研究会
	風疹ワクチン	〃	5.5	〃
	土 壌	パラグアイ	1.0	四国農業試験場
	63	(集団)海洋牧場システムコース 7名		3.0
(特設)農業一般コース 7名			9.0	オイスカ四国研修センター
栄 養 学		ガーナ	2.0	徳島大学医学部
百日咳ワクチン		タ イ	6.0	㈱阪大微生物病研究会
風疹ワクチン		〃	6.0	〃
水 産 (養殖) (3名)		マレーシア	5.5	香川県水産試験場
園芸 (いちご)		タ イ	2.0	香川県農業試験場
浴 金 (2名)		インドネシア	1.5	㈱住友金属鉱山別子事務所
電 子 計 算 機		中 国	2.0	㈱チェリーコンサルタント
植 物 病 理		パラグアイ	5.0	高知県農林技術研究所

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
(63)	鋳造管理(3名)	韓 国	2.5	鶴越智鋳造所
	医療情報	中 国	11.0	高知医科大学
	漁場調査	タ イ	1.0	水産庁南西海区水産研究所
	植物病理	ザイール	5.5	高知県農林技術研究所
	淡水生物学	〃	1.0	鶴西日本科学技術研究所
	テレビ番組製作	パ ナ マ	1.0	NHK松山放送局
	ワクチン品質管理	ブラジル	1.0	鶴阪大微生物病研究会
	ウイルス遺伝子クローニング	タ イ	11.5	〃
	林業育苗(2名)	ケ ニ ア	0.5	高知営林署
	エビ養殖(種苗生産)	インドネシア	0.5	香川県水産試験場
	家族計画(3名)	タ イ	0.5	高知県保健環境部
	分子生物学	〃	2.5	鶴阪大微生物病研究会
1	(集団)海洋牧場システムコース 8名		3.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	(特設)農業一般コース 7名		9.0	オイスカ四国研修センター
	医療情報	中 国	6.0	高知医科大学
	植物病理	パラグアイ	1.0	高知県農林技術研究所
	はしかワクチン製造	インドネシア	12.0	鶴阪大微生物病研究会
	組織培養	〃	6.5	香川県農業試験場
	漁具・漁法	ト ン ガ	1.0	高知県立室戸岬水産高校
	〃	マダガスカル	1.0	〃
	エビ養殖(種苗生産)	インドネシア	3.0	高知県栽培漁業センター
	日本脳炎予防対策 2名	ヴェトナム	1.0	鶴阪大微生物病研究会
	水工学	ブラジル	3.0	愛媛大学工学部
	花卉	中 国	9.0	高知県園芸試験場
	水耕栽培(2名)	アルジェリア	4.5	愛媛県農業試験場北条試験地

年度	研修科目	国名	月数	研修機関先
(1)	造林・育苗(2名)	パラグアイ	2.5	高知県林業試験場
	稚エビ養殖	インドネシア	3.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	養殖	メキシコ	3.0	〃
	海洋牧場システム	タイ	3.0	〃
	土壌肥料	フィリピン	3.0	四国農業試験場
	はしかワクチン製造	インドネシア	3.0	鶴阪大微生物病研究会
	ワクチン品質管理	ブラジル	3.0	〃
	溶接	パナマ	5.5	雇用促進事業団香川能力開発センター
	切削工具(3名)	韓国	2.5	鶴三協工具製作所
	はしかワクチン製造	インドネシア	0.5	鶴阪大微生物病研究会
	土壌物理	〃	0.5	四国農業試験場
	地域環境保健	〃	6.0	香川医科大学
	はしかワクチン製造	〃	4.0	鶴阪大微生物病研究会
	組織培養	ドミニカ	3.0	香川県農業試験場
	森林工学(育苗生産)	タンザニア	1.0	高知県林業試験場
	病理学	ブラジル	1.0	高知医科大学
	2	(集団)海洋牧場システムコース 8名		4.0
(特設)農業一般コース7名			8.6	鶴オイスカ四国研修センター
花卉		中国	2.3	高知県園芸試験場
溶接		パナマ	1.0	雇用促進事業団香川技能開設センター
はしかワクチン製造		インドネシア	7.6	鶴阪大微生物病研究会
組織培養		ドミニカ	3.6	香川県農業試験場
森林工学(育苗生産)		タンザニア	8.4	高知県林業試験場
病理学		ブラジル	5.4	高知医科大学
冷結機材保守		インドネシア	8.3	鶴阪大微生物病研究会

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
(2)	ポリオワクチン品質管理	インドネシア	5.5	㈱阪大微生物病研究会
	溶接	ネパール	8.4	雇用促進事業団香川県技能開発センター
	えび養殖	モーリシャス	4.6	高知県栽培漁業センター
	〃	南イエメン	4.6	〃
	〃 (2名)	メキシコ	5.5	香川県水産試験場
	林業一般(2名)	マレーシア	5.3	徳島県林業総合技術センター
	底生生物	マレーシア	1.0	南西海区水産研究所
	溶接・板金	ネパール	7.0	雇用促進事業団香川県技能開発センター
	森林経営	タイ	0.5	森林総合研究所四国支所
	切削工具の研作(2名)	韓 国	2.2	㈱三協工具製作所
	生化学品開発	タイ	1.0	㈱阪大微生物病研究会
	麻疹(3名)	インドネシア	5.4	〃
	〃	インドネシア	3.1	〃
	栄養学	ガ ー ナ	4.9	徳島大学医学部栄養生理学教室
	日本脳炎ワクチン製造(4名)	ベトナム	1.6	㈱阪大微生物病研究会
	〃	中 国	0.8	〃
バイオテクノロジー	タイ	0.3	〃	
(3)	集団海洋牧場システムコース(5名)		4.1	高知大学海洋生物教育研究センター
	(特設)一般農業コース(7名)		9.0	㈱オイスカ四国研修センター
	溶接・板金	ネパール	3.0	
	栄養学	ガ ー ナ	4.9	徳島大学医学部栄養生理学教室
	コンピュータ援用設計	タイ	5.0	雇用促進事業団香川県技能開発センター
	遺伝子工学	メキシコ	10.6	香川大学農学部
	あわび養殖	メキシコ	4.9	高知大学海洋生物教育研究センター
	あわび養殖	メキシコ	5.5	高知県栽培漁業センター

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
(3)	水土保全	インドネシア	0.2	農林水産省森林総合研究所四国支所
	研究施設保守	インドネシア	0.5	財四国電気保安協会
	植物検疫 (2名)	マレーシア	5.0	徳島県立農業試験場
	水産養殖	メキシコ	4.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	水産養殖(情報処理)	メキシコ	3.4	財西日本科学技術研究所
	ワクチン品質管理	ブラジル	2.9	財阪大微生物病研究会
	麻疹ワクチン製造	インドネシア	3.3	財阪大微生物病研究会
	電子工学	インドネシア	8.7	詫間電波工業高等専門学校
	栄養学	タイ	3.0	愛媛大学農学部
	人工魚礁	タイ	0.4	高知大学動洋生物教育研究センター
	コンピュータ言語	トルコ	6.5	雇用促進事業団香川技能開発センター
	麻疹ワクチン製造	インドネシア	1.8	財阪大微生物病研究会
	感染症制御研究(2名)	タイ	0.2	財阪大微生物病研究会
	青果物栽培	ケニア	1.9	香川大学農学部
	ワクチン製造・品質管理	インドネシア	1.8	財阪大微生物病研究会
	溶接工学	ケニア	1.8	雇用促進事業団香川技能開発センター
(4)	集団海洋牧場システムコース(8名)		4.6	高知大学海洋生物教育研究センター
	(特設)一般農業コース(6名)		8.7	財オイスカ四国研修センター
	栄養学	ガーナ	4.3	徳島大学医学部
	青果物栽培	ケニア	7.0	香川大学農学部
	溶接工学	ケニア	1.0	雇用促進事業団香川技能開発センター
	土質工学	インドネシア	8.6	愛媛大学農学部
	電子	パラグアイ	7.9	雇用促進事業団高知技能開発センター
	栄養学	ガーナ	10.2	徳島大学医学部
	土壌肥料	パングラデシュ	3.3	四国農業試験場

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
	建築製図	マレーシア	4.1	香川職業訓練短期大学校
	アートペインティング(6名)	マレーシア	4.1	香川職業訓練短期大学校
	実験動物学	アルゼンチン	9.9	徳島大学医学部
	植物病理	ブラジル	0.8	四国農業試験場
	畑地灌漑	中 国	6.0	香川大学農学部
	マングローブ研究	タ イ	0.9	愛媛大学農学部
	ラジオ・テレビ技術	シ リ ア	2.4	雇用促進事業団高知技能開発センター
	〃	レバノン	2.4	〃
	〃	イスラエル	2.4	〃
	パワーエレクトロニクス	ケ ニ ア	5.9	徳島大学医学部
	海洋環境	タ イ	1.8	愛媛大学農学部
	灌漑設計	インドネシア	0.2	水資源開発公団香川用水管理所
5	(集団)海洋牧場システムコース 9名		5.0	高知大学海洋生物教育研究センター
	(特設)一般農業コース10名		9.0	働オイスカ四国研修センター
	〃10名		2.5	〃
	実験動物学	アルゼンチン	2.3	徳島大学医学部
	パワーエレクトロニクス	ケ ニ ア	5.0	徳島大学工学部
	百日咳ワクチン	イ ン ド	0.5	働阪大微生物病研究会
	麻疹ワクチン製造	インドネシア	6.0	〃
	情報処理	インドネシア	5.0	雇用促進事業団香川職業能力開発短期大学校
	冷凍空調	タ イ	5.0	雇用促進事業団高知職業能力開発短期大学校
	日本脳炎ワクチン	ヴェトナム	0.5	働阪大微生物病研究会
	森林資源調査	ミャンマー	0.5	愛媛大学農学部
	親エビ養殖	インドネシア	3.0	ふじた水産㈱
	農業機械	韓 国	4.5	農林水産省四国農業試験場

年度	研 修 科 目	国 名	月数	研 修 機 関 先
(5)	麻疹ワクチン製造 (2名)	インドネシア	3.5	神戸大微生物病研究会
	細菌学	ガ ー ナ	3.5	〃
	電子工学/通信工学	インドネシア	6.5	詫間電波工業高等専門学校
	水族栄養学	エクアドル	3.0	高知大学農学部
	分子生物学	ケ ニ ア	6.0	高知大学農学部
	魚類養殖	エクアドル	6.0	(有)吉川水産
	土壌及び水の保全	タ イ	2.0	農林水産省四国農業試験場
	柑橘 (みかん) の栽培と利用	ケ ニ ア	5.0	香川大学農学部
	エビ幼生飼育	インドネシア	3.0	高知大学農学部
	えび種苗生産研究	インドネシア	3.0	高知大学農学部
	生物製剤の生産と品質管理	タ イ	0.5	神戸大微生物病研究会
	土壌保全	パラグエイ	2.5	農林水産省四国農業試験場
	海洋環境モニタリング	タ イ	0.5	愛媛大学農学部
	環境情報システム2名	インドネシア	0.5	香川県公害課環境研究センター
	森林経営研究	タ イ	0.5	愛媛大学農学部

青年招へい (21世紀のための友情計画) 実績

(四国支部管内実施)

国名	分野	人数 (男・女)	地方受入期間 (全体受入期間)	中央実施団体	実施県	地方実施団体
タイ	テーマB	計20人 (男・女)	5.7.14～5.7.22 (5.6.30～5.7.29)	青年海外協力協会 Tel 03-3446-3651	愛媛県	愛媛県青年海外協力協会 Tel 0899-51-1171
韓国	勤労青年	計23人 (男・女)	5.7.20～5.7.28 (5.7.6～5.8.4)	勤労厚生協会 Tel 03-3467-7201	高知県	日本青年会議所 高知支部 Tel 0888-75-7109
インドネシア	勤労青年	計25人 (男・女)	5.8.31～5.9.8 (5.8.18～5.9.16)	勤労厚生協会 Tel 03-3467-7201	徳島県	徳島県青年連合会 Tel 0886-25-6166
シンガポール	青年指導者	計23人 (男・女)	5.8.31～5.9.8 (5.8.18～5.9.16)	日本ユネスコ協会連盟 Tel 03-3340-3921	愛媛県	愛媛県ユネスコ協会連盟 Tel 0886-21-7156
マレーシア	教員	計20人 (男・女)	5.10.12～5.10.20 (5.9.29～5.10.28)	日本国際生活体験協会 Tel 03-3261-3451	愛媛県	日本国際生活体験協会 松山区支部 Tel 0899-64-8239
中国	文化・教育実務	計25人 (男・女)	5.11.30～5.12.8 (5.11.17～5.12.16)	世界青少年交流協会 Tel 03-5820-0791	香川県	香川県海外派遣友の会 Tel 0878-31-1111
		合計 136名				

平成
5年度

青年海外協力隊派遣実績表 (四国4県)

平成6年3月31日 現在

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数						
		派遣中	帰国									合計	63まで	64	65	66	67	68
パングラデシュ		1	14	15	5	1	3	1	3	2		13		1		1	5	
ブータン			1	1			1							1				
カンボジア		4	2	2						2								
中国			4	8	2			1	4					1	2		3	
インド			8	8	6	1						8						
インドネシア		1	3	4			1	2	1			1				1	2	
ラオス		3	16	19	4	1	6	1		1		16						
マレーシア		1	33	34	11	2	2	3	9	4		29		2	2		1	
モルディブ			5	5			1	2		2		4		1				
ネパール		1	15	16	4		1	1	3	1	1	14					1	
フィリピン		1	35	36	16	3	8	1	3	2		31		1	1	3	1	
スリ・ランカ		1	10	11	6	1			3		1	8		1		1	1	
タイ			6	6	2	1	2		1			6						
小計		13	152	165	56	9	26	13	27	14	2	133		6	7	6	7	5
ジョルダン	中近東地域	3	2	5			1		3	1		1		1			1	2
モロッコ		2	14	16	2	1	1	10	1	1		14					1	1
スーダン																		
ソリア			8	8	1		2	1	1	3		8						
チュニジア			4	4			2			1		4						
イメン			1	1														
小計		5	29	34	3	2	6	11	5	6		27		1	1	1	2	3
エチオピア	アフリカ地域		10	10		1	4	4			1	6		2	2			
ガーナ		3	19	22	2	1	3	3	11		1	13		2	6			1
コートジボワール																		
ケニア		2	27	29	3		6	6	13	1		26		1			1	1
リベリア			2	2	1				1			2						
マラウイ		2	28	30	2	1	7	4	5			25		1	2			2
ニジェール																		
ルワンダ			2	2				2				2						
セネガル		2	7	9	7			2				6				1		2

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数					
		派遣中	帰国合計									63まで	平成	2	3	4	5
アフリカ地域												32	1	1	1		
			35	35	16	10	7	1	1				11	2	2		
		2	14	16	5	4		3	2	1			1	1	1		
		1	2	3			1		1				123	8	8	10	1
小計		12	146	158	36	4	35	20	34	2	2		2	2	2		
		1	4	5	1			1	2	1			2	2	2		
			4	4	4								2	1	1		
			6	6	2	1			1	1			4	1	1		
			5	5	2			1	1				2	1	1		
			1	1									1				
		3	1	4	1	1			1				1				
		3	15	18	5	1	5	1	3	3			11	2	2	1	1
		1		1			1										
		3		3				3									
		2	13	15	4	1	3		4	1			11	1	1	1	1
			11	11		1	1	2	1	3			8	3			
		12	60	72	19	5	13	2	8	16	9		41	9	6	6	4
		1	2	3	1			1	1	1			2				
		2	8	10	7		2			1			7		2		1
			6	6	1	1	1	2	2				4	1	1		
			8	8	1	1	3		2				5	2	1		
		1	7	8	1	3		2	2				3	1	2	1	1
		1	1	2					1		1						
			1	1					1								
		5	33	38	11	1	7	3	4	10	1	1	21	3	4	4	5
			1	1					1								
			1	1					1								
小計		47	421	468	125	21	87	54	93	32	5		345	26	26	27	19
合計								51	54	54	5						25

(その他は調整員を含む)

青年海外協力隊派遣実績表 (徳島県)

平成6年3月31日 現在

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数									
		派遣中	帰国合計									63まで	64	65	66	67	68	69			
	アジア地域											1									
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	3	28	31	11	3	4	1	8	1	2	25	2	2	2						
	アジア地域																				
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	アジア地域																				
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	5	5	5	2	2	2			1		5									
	アジア地域																				
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	1	1	1	1	1	1	1	3			1									
	アジア地域																				
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	5	5	5	1	1	1	1	3			4									
	アジア地域																				
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	アジア地域																				
	オセアニア地域																				
	中近東地域																				
	アフリカ地域																				
	南米地域																				
	その他																				
	小計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数									
		派遣中	婦国合計									63まで	64	65	66	67	68	69			
アフリカ地域												2									
	タンザニア		3			2	1						4								
	ザンビア	1	4	1		1		2	1												
	ジンバブエ		1				1							1							
	小計	4	31	5	1	11	4	6	8			27	2	2							
	ボリビア	1							1												
	コロンビア		1	1								1									
	コスタ・リカ		2	2	1					1		2									
	ドミニカ共和国		3	3		1		1				1	1								
	エクアドル																				
	エルサルバドル																				
	グアテマラ	2		1					1												
	ホンデュラス		1	1		1								1							
	ジャマイカ																				
	ニカラグア																				
	パナマ																				
	パラグアイ		2	2		1						2									
	ペルー																				
	小計	3	9	12	4	2	2	1	2	1		6	1	1	1	1	2				
	フィジー	1	1	2					1			1									
	バプア・ニューギニア		1	1	1							1									
	トンガ																				
	西サモア		3	3	1		2							2	1						
	ソロモン諸島		1	1					1												
	ミクロネシア																				
	ヴァヌアツ																				
	マーシャル																				
	小計	1	6	7	2		2	1	2			4	1	1	1	1					
	ポーランド																				
	小計																				
	合計	11	79	90	24	4	16	12	20	3	2	67	4	3	4	4	4	4	4	8	

(その他は調整員を含む)

青年海外協力隊派遣実績表 (香川県)

平成6年3月31日 現在

国名	区分	現況		状況								年度別隊員派遣数						
		派遣中	帰国	合計	農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	63まで	2	3	4	5	
	パングラデシュ		2	2			1							1			1	
	ブータン		1	1				1										
	カンボジア																	
	中国	1	1	2	1												1	
	インド																	
	インドネシア		1	1													1	
	ラオス	1	2	3	1		1	1						2				1
	マレーシア		7	7	2	1								5	1	1		
	モルディブ		1	1				1						1				
	ネパール		3	3				1						3				
	フィリピン		7	7	4		2	1						5	1	1		
	スリ・ランカ		1	1			1											1
	タイ		1	1	1									1				
	小計	2	27	29	9	1	5	4		8	2		19	1	4	3	1	1
	ジョルダン	1	2	3			1			1	1			1				
	モロッコ	1	2	3			1	2						2				
	スーダン																	
	シリア		1	1										1				
	チュニジア		2	2			1							2				
	イタリエン																	
	小計	2	7	9			3	2		2	1		6	1				1
	エチオピア		3	3			2	1						1	2			
	ガーナ	1	3	4			1			3				1	1			
	コートジボアール																	
	ケニア	1	8	9	1			2		5	1			8				1
	リベリア		2	2	1					1				2				
	マリウイ		4	4	2	1	1							4				
	ニジェール																	
	ルワンダ																	
	セネガル		2	2	1										1			1

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数							
		派遣中	帰国									合計	63まで	64	65	66	67	68	69
アフリカ地域	タンザニア		11	11	5	4	1		1				11						
	ザンビア		3	3	1	1							2		1				
	ジンバブエ	1		1					1										1
	小計	3	36	39	11	2	9	4	11	1			30	3	1	2	1	1	2
	ポリウイフ		1	1						1			1						
	コロンビア																		
	コスタ・リカ		1	1					1										1
	ドミニカ共和国																		
	エクアドル																		
	エルサルヴァドル																		
中南米	グアテマラ	1	1	2		1	1									1			1
	ホンデュラス		3	3		2							2		1				
	ジャマイカ																		
	ニカラグア	1		1		1													1
	パナマ																		
	パラグアイ		3	3	2	1													
	ペルー		4	4		1	1		1				2		2				
	小計	2	13	15	2	1	6	1	3	2			8	4	1	1			1
	フィジー																		
オセアニア	バブアニューギニア		1	1	1														
	トンガ		2	2		1			1						1				1
	西サモア		1	1			1								1				
ニア地域	ソロモン諸島	1	1	2		2													1
	ミクロネシア		1	1															1
	ヴァヌアツ																		
	マーシャル																		
	小計	1	6	7	1	3	1		1				3		3				1
東欧	ポーランド		1	1					1										1
	小計		1	1					1										1
合計		10	90	100	23	4	26	12	26	6	1		66	8	6	9	5	6	6

(その他は調整員を含む)

青年海外協力隊派遣実績表 (愛媛県) 平成5年12月31日 現在

国名	区分		現況										年度別隊員派遣数								
	派遣中	帰国	農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	63まで	平成5年度	2	3	4	5					
			9	9	3	1	2				3										
			1	1					1												
			2	3																	
			5	5	3	1	1									1					
			1	2																	
			9	11	1	1	5	2	1						1	1					
			10	11	6		2		1							2					
			3	3												1					
			6	6	1	1			2												
			20	20	10	3	2		3	1	1					1					
			4	4	2					2											
			1	1			1														
			5	71	26	6	12	4	11	10	7				66	2	1	2	2	3	
			2																		
			1	6	1	1		3		1	1					6				1	
			5	5			2	1								5					
			1	1												1					
			3	12	1	1	2	4		3	4					12				1	2
			5	5			2	2								3					
			2	7	1	1	1	2	1	3						5					4
			8	8	1	1	1	2		4						7					1
			10	10			2	1	4							8					2
			1	1					1							1					
			2	3	2				1							2					

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数					
		派遣中	帰国合計									63まで	平成元年	2	3	4	5
アジア	タシケント		10	8			2					9	1				
アジア	ザンビア	1	5	2		1		1	1	1		4	1	1			
アジア	ジンバブエ																
小計		4	48	14		7	9	8	11	1	2	39	2	4	6		1
中東	ボリヴァア		3	1				1		1		1		2			
中東	エリトリア																
中東	エスタ・リカ		2	2								1	1				
中東	ドミニカ共和国		2	2					1			1		1			
中東	エチオピア																
中東	エルサルバドル																
中東	グアテマラ																
中東	ホンデュラス	3	7	4	1	1			2	2		6	1		1	1	1
中東	ジャマイカ																
中東	ニカラグア																
中東	パナマ	1		1				1									
中東	パラグアイ		5	1		1		1	1	1		3	1		1		
中東	ペルー		5	5	1		1	2	1			4	1				
小計		4	24	9	2	2	1	5	6	4		16	4	3	2	2	1
オセアニア	フィジー		1	1								1					
オセアニア	バヌアニューギニア		4	2		1				1		4					
オセアニア	トンガ		1									1					
オセアニア	西サモア		4	4	1	1	1	1	1			2	1	1			
オセアニア	ソロモン諸島		4	4	1	1		2				2		2			
オセアニア	ミクロネシア	1		1					1								1
オセアニア	ヴァヌアツ		1	1					1								1
オセアニア	マーシャル																
小計		1	15	4	1	3	1	3	3	1		10	1	3			1
東欧	ポーランド																
小計																	
合計		17	170	54	10	26	19	27	32	17	2	143	9	11	10	6	8

(その他は調整員を含む)

青年海外協力隊派遣実績表 (高知県) 平成6年3月31日 現在

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守操作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年 度 別 隊 員 派 遣 数						
		派遣中	帰国									合計	63まで	2	3	4	5	
ア	アジア地域	パングラデシュ	1	2	3				1		1		2				1	
		ブータン																
		カンボジア		1	1						1			1				
		中国	1	1	2		1									1		1
		インド																
		インドネシア																
		ラオス		3	3	2			1							3		
		マレーシア		8	8	1	1	1		2	1	2			6	1		1
		モルディブ		1	1	1				1					1			
		ネパール		4	4	2				1	1				4			
ア	オセアニア地域	フィリピン	1	2	3	1	2							2			1	
		スリ・ランカ		2	2	2								2				
		タイ		2	2	1	1							2				
		小計	3	26	29	10	1	5	1	6	2	4		23	1	2	1	2
		ジョルダン																
ア	近東地域	モロッコ		3	3			3						3				
		スーダン																
		シリア																
		チュニジア		1	1						1				1			
		イメエン		1	1	1	1										1	
		小計		5	5	5	1	1	3					4			1	
		エチオピア		1	1	1			1						1			
		ガーナ		4	4	4	1	1	1						3	1		
		コートジボアール																
		ケニア		4	4	4	1		2						4			
ア	アフリカ地域	リベリア																
		マラウイ	1	6	7			2	1	3	1			6				1
		ニジェール																
		ルワンダ		1	1										1			
		セネガル		1	1	1	1								1			

国名	区分	現況		農林水産	加工	保守製作	土木建築	保健衛生	教育文化	スポーツ	その他	年度別隊員派遣数					
		派遣中	帰国合計									63まで	翌年	2	3	4	5
アフリカ地域												10	1				
	タンザニア		11	3		4	3	1									
	ザンビア		2	1		1						1					
	ジンバブエ		1	1		1						1					
	小計	1	31	6	1	8	8	5	4			27	3	1			1
中米地域																	
	ボリビア																
	コロンビア		3	3								1	1				
	コスタ・リカ		1	1		1						1					
	ドミニカ共和国																
	エクアドル																
	エルサルヴァドル		1	1					1			1					
	グアテマラ																
	ホンジュラス		4	4	1	1		1	1			3	1				
	ジャマイカ																
	ニカラグア																
	パナマ		2	2		1		1									1
	パラグアイ		1	3		1			3			3					1
	ペルー		2	2			1		1			2					
	小計	3	14	4	4	4	1	2	6			11	2	2			1
オセアニア地域																	
	フィジー																
	バブア・ニューギニア		2	4	3	1						2					1
	トンガ		3	3	1			1	1			2	1				
	西サモア																
	ソロモン諸島		1	1					1								
	ミクロネシア																
	ヴァヌアツ																
	マーシャル																
	小計	2	6	8	4	1	1	1	2			4	1	1			1
東欧																	
	ポーランド																
	小計																
合計		9	82	24	3	19	13	14	14	4	0	69	5	6	4	4	3

(その他は調整員を含む)

専門家派遣登録実績

(四国支部管内)

年度	分野 職 種 分 野
60 (3名)	1. ガス溶接、電気溶接に関する実技と学科の指導 2. 農業一般（園芸、果樹、野菜） 3. 養鶏に関する試験研究、実施指導、講義
61 (3名)	1. 建築技術、意匠設計、計画、積算、現場監理、現場監督 2. 土木、建築、現場監理、研究、実地指導 3. 農業機械全般
62 (1名)	1. 水産養殖（魚類養殖と種苗生産）
1 (1名)	1. 電気機器、受変電設備、自動制御機器、シーケレス制御
2 (1名)	1. 食用作物の育種、栽培、生理研究

供与機材検収実績 (四国支部管内)

年月日	対象国	件名	機材名	数量	契約会社	備考
62. 7. 27		国際緊急援助隊 国内備蓄物資	集会用テント横幕付 グラウンド・シート	280 280	株式会社 三越	徳越智工業所
62. 9. 25	フィリピン	農業省向け農業用機材	耕うん機	2台	井関農機株式会社	片岡商事株式会社
62.12.17	エジプト	米作機械化計画向け供 与機材	コンバイン用補修部品	573	井関農機株式会社	井関農機株式会社
63. 2. 18	ケニア	ジモケケニヤッタタ農工 大学向け供与機材	トラクター部品	一式	片岡商事株式会社	井関農機株式会社
63. 4. 7	コスタ・リカ	コスタ・リカ大学向け 大豆栽培関連機材	トラクター、他部品	1台	井関農機株式会社	井関農機株式会社
63. 7. 15	シリア	シリア、アラブ共和国 保健省向け感染症対策 機材	3種混合ワクチン	7,500 ドーズ	株式会社 エーザイ	大阪大微生物学研究所 観音寺研究所
63.10. 7	タイ	タイ国感染症対策向け 供与機材	日本脳炎ワクチン	20,000 ドーズ	田辺製薬株式会社	大阪大微生物学研究所 観音寺研究所

移住者人数 (国別、年度別、家族・単身別)

年度 区別 国別	27~50				51				52				53				54				55				56				57				58			
	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計
ブラジル	7,972	40,829	10,846	51,675	59	191	162	353	48	158	125	283	47	154	144	298	32	113	117	230	30	105	83	188	26	84	77	161	9	25	36	61	11	42	42	84
パラグアイ	1,141	6,648	166	6,814	6	24	28	52	17	65	29	94	7	28	25	53	6	16	10	26	4	13	5	18		6	6	2	9	7	16	4	10	7	17	
アルゼンティン	328	1,330	996	2,326	8	20	25	45	4	15	13	28	8	29	16	45	7	24	26	50	6	15	15	30	4	11	3	14		4	4	4	17	18	35	
ボリヴィア	320	1,722	60	1,782	5	21	3	24	3	8	4	12	4	15	11	26	3	12	6	18			6	6										2	2	
ドミニカ(共)	251	1,321	7	1,328																																
ヴェネズエラ	5	26	9	35									1	2	2	4			3	3			1	1			4	4								
コロンビア	2	7	43	50			1	1							2	2			1	1	1	2														
ペルー	1	3	2	5																																
チリ	1	4	8	12															1	1																
ウルグアイ	4	15	28	43															2	2							4	4								
コスタリカ																							1	1											1	1
ホンジュラス																											1	2		2						
メキシコ	3	9	11	20																																
小計	10,028	51,914	12,176	64,090	78	256	218	474	72	246	171	417	67	228	200	428	48	165	166	331	41	135	111	246	32	101	102	203	17	59	64	123	20	71	71	142
アメリカ	83	306	82	388																																
カナダ	424	1,171	2,644	3,815	3	8	20	28	11	33	17	50	9	25	30	55	37	110	93	203	53	166	145	311	66	204	136	340	34	109	81	190	6	19	25	44
オーストラリア																	3	7	8	15	10	35	5	40	13	46	11	57	10	38	6	44	8	25	6	31
小計	507	1,477	2,726	3,815	3	8	20	28	11	33	17	50	9	25	30	55	40	117	101	218	63	201	150	351	79	250	147	397	44	147	87	234	14	44	31	75
計	10,535	53,391	14,902	68,887	81	264	238	502	83	279	188	467	76	253	230	483	88	282	267	549	104	336	261	597	111	351	249	600	61	206	151	357	34	115	102	217

移住者人数表 (国別、年度別、家族・単身別)

年度 區別 国別	59				60				61				62				63				平成1				平成2				平成3				平成4				計			
	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計	家族数	人数	単身	計
ブラジル	8	20	40	60	9	21	24	45	10	26	25	51	6	17	23	40	6	18	15	33	3	7	17	24	4	9	14	23	3	9	13	22	2	4	12	16	8,285	41,832	11,815	53,647
パラグアイ	1	3	3	6	1	4	1	5			5	5	2	5	6	11	4	9	4	13	3	7	2	9	2	4	5	9	1	2	2	4	1	5	5	10	1,202	6,852	316	7,168
アルゼンティン	4	15	16	31	5	13	18	31	8	20	11	31	4	13	7	20	2	4	2	6	2	4	7	11			1	1	1	4		4			2	2	398	1,552	1,201	2,753
ボリヴィア			1	1			3	3			4	4	1	4	3	7			1	1			2	2			1	1	2	5	1	6	2	4		4	345	1,804	114	1,918
ドミニカ(共)																	1	2		2																	252	1,323	7	1,330
ヴェネズエラ																																					6	28	21	49
コロンビア																																					3	9	45	55
ペルー																																					1	3	2	5
チリ																																					1	4	10	14
ウルグアイ																																					4	15	31	46
コスタ・リカ			1	1																																			2	2
ホンジュラス																																					1	2		2
メキシコ																															1	1			3	9	12	21		21
小計	13	38	60	98	15	38	46	84	18	46	45	91	13	39	39	78	13	33	22	55	8	18	29	47	6	13	21	34	7	20	16	36	5	13	20	33	10,501	53,433	13,577	67,010
アメリカ																																					83	306	62	388
カナダ	6	14	6	20	4	11	5	16	5	16	2	18	8	29	5	34	4	11	5	16	4	11	5	16	2	6	1	7	2	9		9	1	5		5	680	1,957	3,221	5,178
オーストラリア	6	17	2	19	3	8	1	9	9	28	9	37	13	42	3	45	22	82	4	86	7	23	2	25			0	2	7	7		7					109	368	60	428
小計	12	31	8	39	7	19	6	25	14	44	11	55	21	71	8	79	26	93	9	102	11	34	7	41	2	6	1	7	4	16		16	1	5		5	872	2,631	3,363	5,994
計	25	69	68	137	22	57	52	109	32	90	56	146	34	110	47	157	39	126	31	157	19	52	36	88	8	19	22	41	11	36	16	52	6	18	20	38	11,373	56,064	16,940	73,004

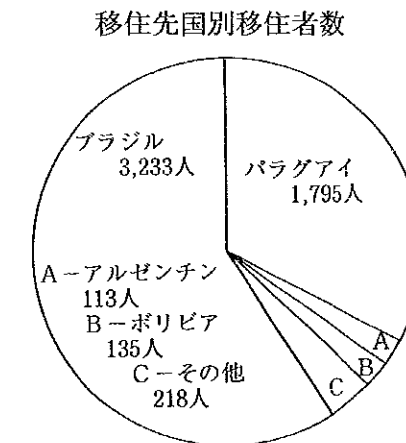
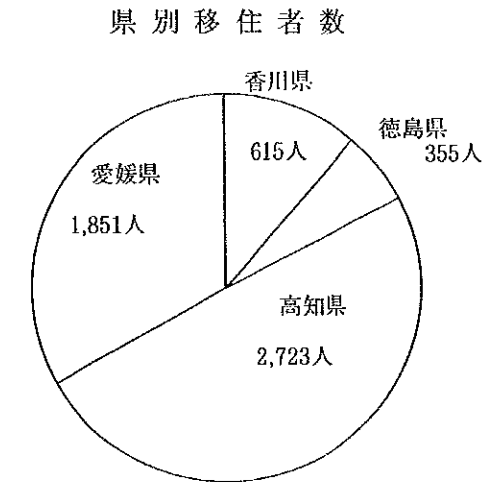
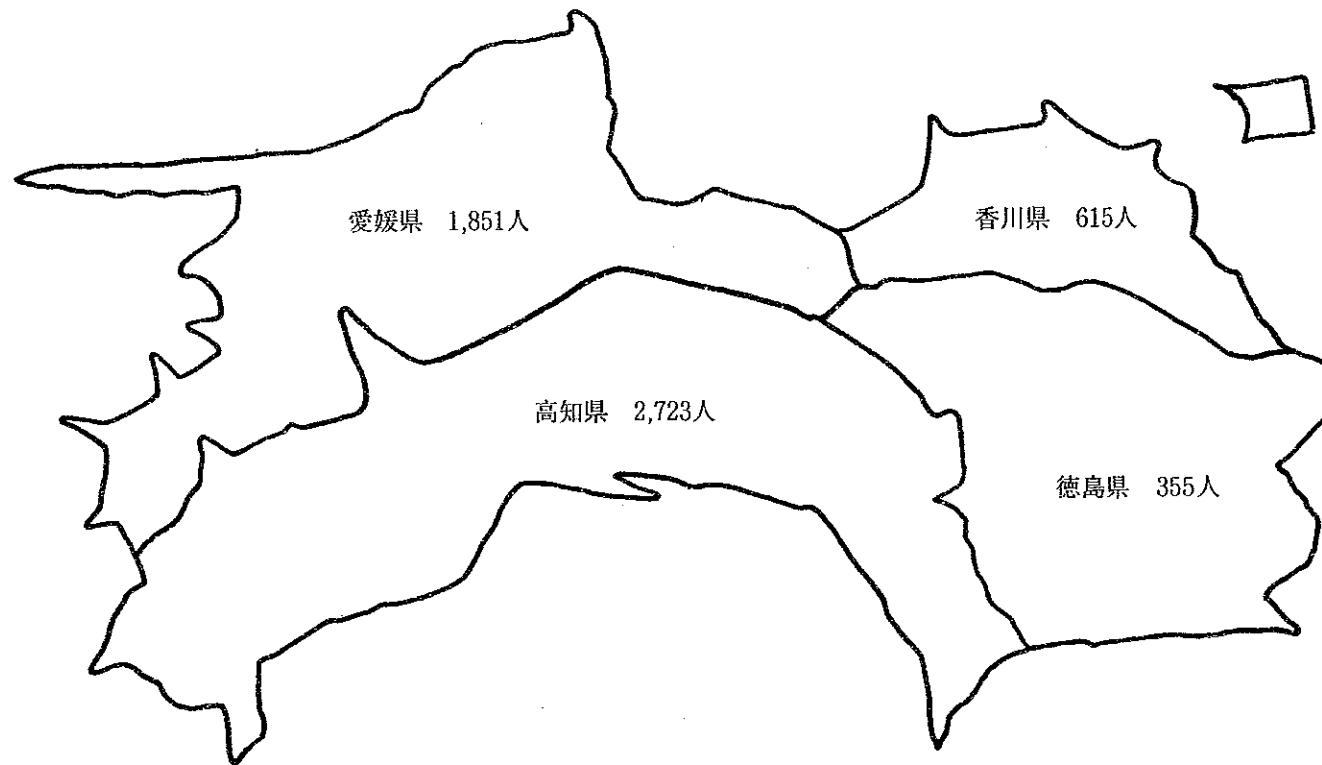
移住者人数表 (出身県別, 年度別)

年度	27~35	36~40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	計
北海道	2,874	1,107	71	19	35	40	49	45	32	5	17	28	18	17	13	17	16	14	14	21	4	3	7	10	5		1	3	1	4,486
青森	290	281	21	7	4	7	5	7	19	3	2	12	2	5	1	3	1	4	4							1	1			680
岩手	300	439	33	16	7	7	10	2	8	4	3	1	3	5	3	1	1									1				849
宮城	753	67	12	10	8	12	7	10	6	2	5	3	3	12	1	7	11	2	8		1									941
秋田	296	104	11	6	4	5	3	1	3	5	3	4	2	4	2	3	3	1										1		462
山形	550	229	10	7	3	6	2	2	1	2	6	15	1	1	2	1														849
福島	2,364	141	16	9	9	7	7	6	7	3	4	3	3	3	6	8	5	5	5	10		1	1				2	1	1	2,616
茨城	311	241	7	7	11	12	7	8	2	1	10	8	3	3	7	2	4	2	1							2				649
栃木	204	75	11	8	9	5	12	1	2	2	1	2	9	2	2	1	3										1			351
群馬	1,022	89	9	10	9	13	5	8	17	4	8	11	6	4	4	4	11	6	2	1						3				1,265
埼玉	273	90	19	37	26	30	29	15	20	6	12	14	15	23	24	16	50	10	15	11	6	2	2	8	4	14	11	3		784
千葉	412	127	22	28	26	35	22	30	35	8	5	15	16	9	27	23	30	18	19	5	8	1	7	11	8	2		7		906
東京	1,954	851	319	354	277	264	240	307	182	98	86	69	65	46	94	136	121	176	101	28	16	18	33	39	54	26	18	20	7	5,999
神奈川	621	350	131	153	66	99	104	102	50	45	45	56	83	66	33	68	70	62	31	16	20	11	9	10	28	17		8	4	2,358
新潟	277	45	4	15	5	7	13	11	3	5	2	2	3	6	9	1	2													427
富山	144	36	12	4	5	6	11	4	6	1	1	1	1	13	1		4													263
石川	201	49		2	3	3	1	3	2	1	5	3	1	2		1						1	2							302
福井	253	123	11	6	6	9	7	6	4	1	1	1			4	2	1	4	1	1										422
山梨	268	94	12	7	8	1	5	3	8	4	1	9	3	2	2	2	7	4	4	1				4						438
長野	530	222	8	9	13	7	14	8	4	19	4	9	3	2	11	4	4	1	1	1	1			1	1					876
岐阜	393	66	3	7	3	5	3	10	4	9	1	6		6	4	4	7							5			4	1	1	543
静岡	465	143	19	31	18	9	34	21	20	3	16	12	18	17	7	7	15	17	11	8	5	1	9	13	4	1				1,801
愛知	404	72	29	26	22	30	40	28	16	6	25	11	14	10	26	35	20	28	16	4	10	4	2	2	2	4	1	1		882
三重	338	76	15	11	4	12	8	10	16	14	2	7	8	6	3	4	1	4	3					1	1					564
滋賀	71	36	9	17	12	5	13	8	1	2	2	1	2	13	5	6	9	2												215
京都	229	48	14	23	29	28	22	9	8	5	5		12	3	11	6	9	7	5	5	3	1			2	5				502
大阪	349	208	89	88	64	58	80	72	54	37	30	22	33	39	31	33	21	61	24	9	5	3	11	4	1	4	1	9		1,440
兵庫	544	209	74	69	39	29	41	41	14	13	13	23	24	12	12	9	25	24	5	9	1	6	4	6	1					1,248
奈良	99	106	2	7	2	4	6	4	4	2	5	2	8	2	1	1	8	3	1	3	1	1	1	1	2					275
和歌山	1,714	76	37	21	14	19	11	9	1	3			1	8	2	1	5													1,939
鳥取	208	44	5	11	6	6	8	1	2		2	1	1			1	3													298
島根	245	143	4	13	5	1	8	5	3	1	2	2		1	2	4	1	8												448
岡山	678	213	12	17	8	4	9	9	5	6	2	1	6	13	13	5	5	7								2	1	2		1,025
広島	1,509	269	52	42	21	25	19	22	17	20	4	13	12	14	7	17	12	16	8	2	6		1	6	3					2,124
山口	1,312	222	28	14	9	18	26	10	11	7	2	6	4	9		1	4						4	4	4	1				2,207
徳島	274	42		1	1	4	4	2	10		2	1	1		2	1	3													355
香川	454	100	11	8	4	1	2	9	1	7	1	8		2	2	1	1													615
愛媛	1,498	244	5	11	7	8	7	9	3	2	3	3	1	1	1	5	14	9	1	1										1,851
高知	2,410	226	6	23	14	4	6	5	5		1	1	4	4	3	4	2										1			2,723
福岡	3,393	767	44	29	20	28	33	21	25	8	5	7	21	14	14	15	30	14	16	5	9	5	2	2	1	3				4,536
佐賀	810	255	7	6	4	5	6	3	4	3	2	7	3	3			1			6										1,124
長崎	2,773	907	25	32	11	11	20	11	19	2	6	3	3	16	5	13	5		3	3	3									3,877
熊本	3,656	518	42	41	26	35	11	13	4	4	3	15	13	8	9	8	12	3	3	6	2				11	2	1	4		4,454
大分	307	117	10	8	12	16	8	16	12	3	9	11	5	5	4	2	5	1												552
宮崎	1,239	205	49	48	16	16	8	4	5	2	4	1	11	3	4	8	6	3	10	9	2	1	2	11		3				1,670
鹿児島	2,120	272	15	41	32	26	21	14	10	11	1	7	3	4	2	5	2	4	5	7	11	4								2,618
沖縄	3,994	1,569	186	176	193	165	234	146	80	31	21	18	39	39	68	60	42	51	28	25	11	15	14	11		1	3	2		7,223
その他									249	206	145	82	1				3	1	1	1				2	1					692
計	46,014	11,913	1,531	1,543	1,129	1,146	1,236	1,098	1,012	631	534	506	500	469	483	549	597	600	357	217	137	109	146	171	157	88	41	52	38	73,004

※ 昭和50年度以前のカナダ移住者については支部別の統計はあるが県別の統計がないためその他の欄に計上した。

四国地方戦後南米移住者統計

昭和27年12月～平成5年10月現在
 総数 5,544名



県	県別年度別移住者数														移住先国別内訳				
	27～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56～60	61	62	63	1	2	3	4	合計	ブラジル	パラグアイ	アルゼンチン	ボリビア	その他
徳島県	274	42	10	15	4	5	0	1	0	0	1	1	2	355	229	67	27	6	18
香川県	454	100	26	18	14	2	0	1	0	0	0	0	0	615	391	140	34	41	3
愛媛県	1,498	244	38	20	22	16	2	2	6	1	2	0	0	1,851	1,260	509	26	4	34
高知県	2,410	226	53	12	21	2	0	1	1	0	0	1	0	2,723	1,353	1,079	26	84	163
合計	4,636	612	127	65	61	25	2	5	7	1	3	2	2	5,544	3,233	1,795	113	135	218
全国計	46,014	11,913	6,585	3,781	2,598	1,420	146	171	157	88	41	52	38	73,004	53,647	7,168	2,753	1,918	3,121

(海外開発青年は除く) 全国 share 8.2%

移住者子弟技術研修生受入実績

(四国支部管内)

年度	回生	研修科目	名前	国名	年齢	性別	研修期間	研修機関	県	研修先住所
46	1	果樹	岡本耕次	ブラジル	21	男	46.4~47.9	県立果樹試験場、南予分場	愛媛県	東宇和郡城内町
47	2	農業機械修理	藤川求	ドミニカ	23	男	47.4~47.9	愛媛総合高等職業訓練校	愛媛県	松山市西垣生
48	3	農協	大塚寛	ブラジル	23	男	48.4~48.7 48.8~48.11	農協中堅職員養成所 石井町農業協同組合	徳島県	徳島市昭和町 名西郡石井町
49	4	農協	原本功	パラグアイ	26	男	49.4~48.9	大方農業協同組合	高知県	高知市幡田郡大方町
51	6	畜産	公文茂男	パラグアイ	25	男	51.4~52.9	岡崎牧場	高知県	高知市門行寺169
51	6	農協業務	篠藤喜男	パラグアイ	23	男	52.4~52.9	農業協同組合研修所	愛媛県	伊予郡松前町西高柳
54	9	植物病理	林ルイス伸明	ブラジル	19	男	54.4~55.9	県立農業大学校	高知県	吾川郡伊野町波川234
		看護婦	松尾あけみ	パラグアイ	21	女	54.4~55.9	土佐看護学院	高知県	高知市山端町7、細木病院
		近郊農業、農協運営	有田淳シエル	ブラジル	20	男	56.4~57.9	県立実践農業大学校	高知県	吾川郡伊野町波川234
56	11	花弁	永橋正也	アルゼンチン	20	男	56.4~57.9	農業組合、香花園	香川県	香川郡塩江町大字安原下558
		果樹	矢野真次	パラグアイ	27	男	56.4~56.9	県立果樹試験場	愛媛県	松山市下伊台1618
		果樹	野中考之	パラグアイ	23	男	56.4~57.9	県立実践農業大学校	高知県	吾川郡伊野町波川234
57	12	花弁	寺島喜之	アルゼンチン	22	男	57.4~58.9	香川大学、農学部	香川県	木田郡三木町池戸2293
		弱電修理	岡浩	ブラジル	20	男	57.4~58.3	高松高等技術学校	香川県	高松市橋郷東町587-1
		果樹	宮下彰	ブラジル	24	男	59.4~59.9	農業組合、香花園	香川県	香川郡塩江町大字安原下558
58	13	農業機械	高橋幸夫	パラグアイ	21	男	58.4~58.7	久万農業協同組合	愛媛県	上浮穴郡久万
		強電	小椋猛	パラグアイ	22	男	59.4~60.3	宇和島専修職業訓練校	愛媛県	宇和島市柿原神の前
		保母	松尾やよい	パラグアイ	22	女	59.4~59.9	高知女子大学	高知県	高知市永国寺5-15
		果樹	正岡とも代	パラグアイ	18	女	59.4~60.9	県立果樹試験場	高知県	高知市朝倉1271
59	14	農産加工	谷信一	パラグアイ	22	男	59.4~60.3 60.4~60.9	県立工業試験場 温泉青果農業協同組合	高知県	高知市棧橋通2丁目11-15 松山市湊町8
60	15	精神医学	高坂アルベルト	ベルー	31	男	60.4~61.3	香川医科大学	香川県	木田郡三木町池戸1750-1
		果樹	平尾達三	アルゼンチン	28	男	60.4~61.3	県立果樹試験場	愛媛県	松山市下伊台1618
62	17	露地野菜	松永旭	パラグアイ	23	男	62.5~63.9	県立園芸試験場	高知県	香美郡野市町西野1688
		果樹	大原智江	パラグアイ	18	女	62.5~63.9	県立果樹試験場	高知県	高知市朝倉1271
		農業機械	山脇厚二	パラグアイ	19	男	62.5~63.9	銚鈴江農業機製作所	高知県	南国市後免町144-2
		花卉(組織培養)	芳賀和恵	ブラジル	21	女	63.7~63.9	銚河野メリクロン	徳島県	美馬郡脇町北庄562-1
63	18	農業機械	佐藤康宏	パラグアイ	22	男	63.5~63.10 63.11~64.3	銚鈴江農業機製作所 四国機器銚	高知県	南国市後免町144-2
		果樹	林暢一朗	ポリビア	20	男	63.5~64.3	県立園芸試験場	愛媛県	高松市新田町松の内甲901 松山市下伊台1618
1	19	花卉園芸	井上レオナルド	アルゼンチン	24	男	1.4~2.9	香川大学農学部	香川県	香川郡大川郡長尾町昭和300-2
		植物組織培養	宇田川智代	ウルグアイ	21	女	1.4~2.9	香川大学農学部	香川県	香川郡大川郡長尾町昭和300-2
		幼児教育	門脇徳美	パラグアイ	20	女	1.4~3.3	高知女子大学短期学部	高知県	高知県大原町132
		幼児教育	宇都本恵	パラグアイ	21	女	1.4~3.3	高知女子大学短期学部	高知県	高知県大原町132
2	20	畜産	井関誠司	ブラジル	21	男	2.4~3.3	愛媛県畜産試験場	愛媛県	愛媛県東宇和郡野村町阿下7-15-6
		果樹	多田カルロスホルヘ	アルゼンチン	24	男	2.4~2.7	香川大学農学部	香川県	香川郡本郡三木町池戸2392 2.7.25死亡
		幼児教育	松永末子	パラグアイ	21	女	2.4~4.3	高知女子大学保育短期大学部	高知県	高知市大原町132
3	21	幼児教育	前田佳代	パラグアイ	23	女	3.4~5.3	高知女子大学保育短期大学部	高知県	高知市大原町132
		幼児教育	池添美香	パラグアイ	22	女	3.4~5.3	高知女子大学保育短期大学部	高知県	高知市大原町132
		幼児教育	竹崎泉	パラグアイ	22	女	3.4~5.3	高知学園短期大学	高知県	高知市旭天神町292-26
		花卉栽培	田中康亮	ブラジル	24	男	3.5~4.9	香川県農業試験場	香川県	高松市仏生山町甲220
		花卉栽培	高橋浩一	ブラジル	26	男	3.5~4.9	高知県農業技術センター	高知県	南国市廿枝1100
4	22	幼児教育	田岡三奈	パラグアイ	19	女	4.4~6.3	高知女子大学保育短期大学部	高知県	高知市大原町132
		食物栄養	宮脇澄子	パラグアイ	20	女	4.4~6.3	高知学園短期大学	高知県	高知市旭天神町292-26
		コンピュータ	松下理恵	ブラジル	21	女	4.4~6.3	穴吹情報専門学校	香川県	高松市番町2-4-14
4	上級	公害管理技術	松田智恵	ブラジル	31	女	4.4~6.3	高知県工業技術センター	高知県	高知県布師田3992-3
8		歯科	越智論子	パラグアイ	27	女	4.4~6.3	高知県歯科医師会	高知県	高知市比島町4-5-20
5	23	幼児教育	精木みどり	ブラジル	21	女	5.4~7.3	高知学園短期大学	高知県	高知市旭天神町292-26
		果樹一般	中久保都若	ブラジル	17	女	5.6~6.3	高知県農業技術センター、果樹試験場	高知県	高知市朝倉丁271
		農業機械	中島明教	パラグアイ	19	男	5.5~6.9	セイレイエ工業(株)高知工場	高知県	南国市里改田203
		〃	楠瀬康弘	パラグアイ	21	男	〃	セイレイエ工業(株)高知工場	高知県	〃

中堅移住者技術向上研修第4回 (昭和62年度)

国名	氏名	年齢	籍(国籍)	所屬	研修科目	研修機関	研修所在地 (TEL)	研修期間
パラグアイ	三浦 博道	37	高知 (日本)	ピラポ農協	農協運営	高知県農業協同組合学園 高知県伊野町農協同組合	高知県吾川郡春野町弘岡下中央 2454-15 TEL.0888-94-5611 高知県高知市伊野町駅前町221 TEL.0888-92-1070	62. 9. 25～ 63. 3. 24

(四国支部管内)

中堅移住者技術向上研修第6回 (平成元年度)

パラグアイ	徳藤真菅男	35	愛媛 (日本)	ピラポ農協	農協販売業	愛媛県野村町農協 業協同組合	愛媛県東宇和郡野村町大字 野村12号454番地 TEL.0894-72-0280	1. 7. 17～ 1. 7. 13
アルゼンチン	文野 正輝	43	高知 (日本)	花井産業協同組合	有機野菜生産	高知県園芸農業協同組合連合会	高知県北本町1-10-29	2. 1. 30～ 2. 2. 5
アルゼンチン	杉本 明	41	高知 (日本)	花井産業協同組合	有機野菜生産	高知県園芸農業協同組合連合会	高知県北本町1-10-29	2. 1. 30～ 2. 2. 5
アルゼンチン	羽生 隆史	42	北海道 (日本)	花井産業協同組合	有機野菜生産	高知県園芸農業協同組合連合会	高知県北本町1-10-29	2. 1. 30～ 2. 2. 5

(四国支部管内)

中堅移住者技術向上研修第10回 (平成5年度)

アルゼンチン	山田 哲士	48	広島 (日本)	ゴルフパース農協	果樹栽培管理 技術と市場流通システム	愛媛県宇和青果農協 同組合	愛媛県北宇和郡吉田町大字 立間2-146 TEL.0895-52-1122	5. 8. 4～ 5. 8. 30
--------	-------	----	---------	----------	-----------------------	------------------	---	----------------------

(四国支部管内)

日系団体会社福祉担当者研修第6回 (昭和63年度)

アルゼンチン	平井エリサ	23	香川 (日本)	日亜福祉センター	老人ホームにおける 保健管理、身体障害者のリハビリテーション	さぬき老人ホーム 香川県身体障害者 総合リハビリター ションセンター	高松市宮脇町2-37 TEL.0878-31-4451 高松市田村町1114 TEL.0878-67-6008	63. 11. 1～ 63. 11. 30
--------	-------	----	---------	----------	-----------------------------------	---	--	--------------------------

(四国支部管内)

海外開発青年送出実績

(四国支部管内)

年度 (回生)	徳島	香川	愛媛	高知	合計	全国計	応募者	第一次		第二次		備考
								受験者	合格者	受験者	合格者	
60(1回生)	0	0	0	0	0	29	9	7	3	2	0	説明会 8回 参集者 30名
61(2回生)	0	0	0	0	0	30	5	5	1	0	0	説明会 4回 参集者 14名
62(3回生)	1	0	0	0	1	30	4	3	1	1	1	説明会 4回 参集者 14名 高原俊明 プラジール国 バラカッツ 農牧協
63(4回生)	1	0	0	1	2	30	13	8	3	3	2	説明会 4回 参集者 37名 吉永善彦 プラジール国 イグアス 農牧協 中樞銀行 ポリヴィア 国 トヨタ ポリマー ナ社
平成 元年	1	0	0	0	1	30	16	14	3	3	1	説明会 4回 参集者 44名 村瀬ルリ子 プラジール国 西部アマゾン 日伯協会
平成 2年	0	0	0	1	1	40	7	4	1	1	1	説明会 4回 参集者 15名 (一身上の都合により辞退)
平成 3年	0	0	1	1	0	38	14	11	5	4	2	戸田公博、ポリヴィア 国 ナキナワ 日伯協会 宮瀬英子 プラジール国 日伯文化交流協会 みどり学園 説明会 4回 参集者 49名
平成 4年	1	0	0	0	1	56	5	5	1	1	1	説明会 4回 参集者 40名 吉村 篤人、プラジール 国 エンコンナル ナン オノ 日本人会
平成 5年	0	0	0	0	0	47	8	7	0	0	0	説明会 4回 参集者 21名

海外開発青年事業実績推移

1. 受入希望数等の推移

実績内訳	昭和60年度 (第1回)	昭和61年度 (第2回)	昭和62年度 (第3回)	昭和63年度 (第4回)	平成元年度 (第5回)	平成2年度 (第6回)
現地からの青年 受入希望数	71	80	76	82	107	131
国内募集説明会 参加者数	825	989	1,037	887	921	996
応募申込数	265	287	297	227	275	300
送出者数	29	29	29	29	28	(40)

2. 海外開発青年部門別・受入希望・応募・送出一覧表(第1回～第6回実績)

※1. () 内は女性=内数
 ※2. 充足率は受入希望人数に対する合格送出数の割合

第1回(昭和60年度)	農林・水産部門		工業技術部門		教育・文化部門		医療・福祉部門		商業部門		計
	受入希望人数	応募者数	受入希望人数	応募者数	受入希望人数	応募者数	受入希望人数	応募者数	受入希望人数	応募者数	
受入希望人数	39	62	10	32	12	123	8	33	2	15	71
応募者数	(3)	(3)	(1)	(1)	(46)	(4)	(21)	(5)	(76)	(7)	(76)
合格送出者数	14	14	4	8	(4)	(3)	(3)	0	29	(7)	(7)
充足率	36%	36%	40%	67%	67%	38%	0%	41%	0%	41%	41%
第2回(昭和61年度)	農林・水産部門		工業技術部門		教育・文化部門		医療・福祉部門		商業部門		計
受入希望人数	37	46	4	19	29	185	10	37	0	80	
応募者数	(3)	(3)	(1)	(1)	(79)	(8)	(19)	(101)	(11)	(111)	
合格送出者数	12	12	2	50%	41%	30%	0	29	36%	36%	
充足率	32%	32%	50%	41%	41%	30%	0%	36%	0%	36%	
第3回(昭和62年度)	農林・水産部門		工業技術部門		教育・文化部門		医療・福祉部門		商業部門		計
受入希望人数	35	53	13	35	20	167	7	39	1	76	
応募者数	(1)	(1)	(1)	(1)	(92)	(5)	(27)	(120)	(9)	(120)	
合格送出者数	15	15	2	15%	35%	71%	0%	29	38%	38%	
充足率	43%	43%	15%	35%	35%	71%	0%	38%	0%	38%	

第4回(昭和63年度)

	農林・水産部門	工業技術部門	教育・文化部門	医療・福祉部門	商業部門	計
受入希望人数	22	23	25	10	2	82
応募者数	25 (3)	31 (2)	133 (54)	36 (28)	(1)	227 (88)
合格送出者数	7	4	14 (7)	4 (3)	0	29 (10)
充足率	32%	17%	56%	40%	0%	35%

第5回(平成元年度)

	農林・水産部門	工業技術部門	教育・文化部門	医療・福祉部門	商業部門	計
受入希望人数	26	21	50	7	3	107
応募者数	19 (1)	19	192 (89)	19 (12)	26 (20)	275 (122)
合格送出者数	8	2	14 (5)	4 (3)	0	28 (8)
充足率	31%	10%	28%	57%	0%	26%

第6回(平成2年度)

	農林・水産部門	工業技術部門	教育・文化部門	医療・福祉部門	商業部門	計
受入希望人数	39	22	56	8	6	131
応募者数	36 (5)	23 (3)	177 (100)	14 (12)	50 (17)	300 (137)
合格送出者数	15 (1)	1	14 (10)	1 (1)	4 (1)	35 (13)
充足率	38%	5%	25%	13%	67%	27%

第7回(平成3年度)

	農林・水産部門	工業技術部門	教育・文化部門	医療・福祉部門	商業部門	計
受入希望人数	20	24	45	6	4	109
応募者数	35 (1)	20 (4)	279 (155)	24 (18)	42 (1)	400 (179)
合格送出者数	13 (0)	3 (1)	22 (14)	2 (1)	2 (1)	42 (17)
充足率	65%	13%	49%	33%	50%	39%

第8回(平成4年度)

	農林・水産部門	工業技術部門	教育・文化部門	医療・福祉部門	商業部門	計
受入希望人数	26	13	38	5	14	96
応募者数	27 (1)	19 (1)	203 (106)	14 (11)	75 (13)	338 (132)
合格送出者数	9	3	20 (9)	2 (2)	7 (2)	41 (13)
充足率	35%	23%	53%	40%	50%	43%

第9回(平成5年度)

	農林・水産部門	工業技術部門	教育・文化部門	医療・福祉部門	商業部門	計
受入希望人数	25	9	43	5	13	96
応募者数	30 (5)	22 (4)	314 (220)	17 (15)	184 (97)	567
合格送出者数	7	3	27	3	7	47
充足率	28%	33%	63%	60%	54%	49%

63年度国際協力キャンペーン実施

(四国支部管内)

行事名	実施期日	実施場所	対象等	共催機関等
国際協力を語る県民の集い	10月14日	愛媛県民文化会館	国際協力関係者 留学生、研修員 一般	愛媛県 愛媛県海外協会
国際交流の集い	10月8日	香川県青年センター	留学生、研修員 同引受機関 一般	香川県
	10月15日	厚生年金健康福祉センター (サンピア高知)	留学生、研修員 同引受機関 一般	高知県 日本青年国際交流 機構高知支部
国際協力講演会	10月11日	高知県立実践農業高等学校	学生	高知県立実践農業高等学校
	10月12日	高知グリーン会館	南米移住留守家族 一般	高知県 県中南米親善協会 高知県海外協会 高知県南米移住家族会
	10月5日	愛媛県立東温高等学校	学生	愛媛県 同県高国教
国際協力パネル写真展	9月13日～ 9月19日	松山市まつちかタウン	一般	愛媛県 同県青年海外協力協会
	9月26日～ 9月30日	香川県庁ロビー	一般	香川県 同県青年海外協力協会
	9月17日～ 9月18日	徳島県城東高等学校	学生 一般	徳島県立城東高等学校

平成元年度国際協力キャンペーン実施

(四国支部管内)

行事名	実施期日	実施場所	対象等	共催機関等
国際交流ワークショップ インターイーンかがわ	10月7日	高松市内	一般 一 研修学生 一 留学生	香 川 県
交 流 の 夕 あつたか高知国際協カシンポシユーム	"	讃岐会館		高 知 県
交 流 の 夕	10月4日	RNCホール 高新文化ホール	一般 一 研修学生 一 留学生	高知県海外協会
国際協力講演会	10月16日	香川県立農業経営高校	全校生徒	香川県立農業経営高校
"	10月17日	" 農業大学校	1 年生	" 農業大学校
"	10月18日	" 石田高等学校	全校生徒	" 石田高等学校
"	10月18日	" 笠田高等学校	"	" 笠田高等学校
"	10月20日	讃岐会館	移住家族会	香川県移住家族会
懇 親 会	"	天 勝	1 年生	"
"	10月23日	須崎市公民館	一 般	須 崎 市
国際協力を語る県民の集い	10月28日	愛媛県国際交流センター	一 般	愛 媛 県 愛媛県海外協会
協力隊パネル写真展	10月1日 ～3日	徳島県立鳴門商業高校	学 生	徳島県立鳴門商業学校
国際協力パネル写真展	10月16日 ～28日	愛媛県国際交流センター	一 般	愛媛県国際交流センター

平成2年度国際協力チャンピオン実施

(四国支部管内)

行 事 名	実施期日	実 施 場 所	対 象 等	共 催 機 関 等
国際協力を語る県民の集い	10月3日	愛媛県新居浜市コブ会館	研 修 員 留 学 生 一 般	愛媛県国際交流協会 新居浜市
国際協力セミナー	10月10日	香川県青年センター	国協関係者 有職者 一 般 研 修 員 留 学 生	香川県 香川県国際交流協会
国際協力ウォークラリー	10月10日	香川県青年センター	研 修 員 留 学 生 一 般	香川県 香川県国際交流協会
パネル写真展	10月1日 ～6日	徳島県青少年センター	}	徳島県 徳島県国際交流協会
	10月8日 ～12日	香川県庁ロビー		香川県 香川県国際交流協会 香川県青少年海外協力 協会
	10月15日 ～27日	愛媛県国際交流センター		愛媛県国際交流協会

平成30年度国際協力キャンペーン実施

(四国支部管内)

行 事 名	実施期日	実 施 場 所	対 象 等	共 催 機 関 等
国際協力フォトコンテスト入賞作品写真展	10月1日 ～5日	徳島県立近代美術館(徳島市)	一 般	徳島県 徳島県国際交流協会
国際協力を語る県民の集い	10月3日	宇和島市錦会館ホール	一 般	宇和島市 愛媛県国際交流協会
国際協力のつどい	10月5日	徳島県郷土文化会館(徳島市)	一 般	徳島県 徳島県国際交流協会
国際交流ウォークラリー・イン・カガワ'91	10月6日	高松市公園森林公園	一 般 研修員・留学生	香川県 香川県国際交流協会
国際協力フォトコンテスト入賞作品写真展	10月7日 ～11日	香川県庁1階ギャラリー	一 般	香川県 香川県国際交流協会
'91こらち国際交流フェア	10月12日 ～13日	高知県文化会館 高知市中央公民館	一 般 研修員・留学生	高知県 高知県国際交流協会
国際協力フォトコンテスト入賞作品写真展	10月12日 ～13日	高知市中央公民館	一 般	高知県 高知県国際交流協会
国際協力フォトコンテスト入賞作品写真展	10月21日 ～30日	愛媛県国際交流センター (松山市)	一 般	愛媛県国際交流協会
国際協力セミナー	10月25日	川鶴酒造KK酒蔵 (観音寺市)	一 般	香川県 香川県国際交流協会

平成4年度国際協力キャンペーン実施

(四国支部管内)

行事名	実施期日	実施場所	対象等	共催機関等
国際協力を語る県民の集い	10月1日	今治市中央市民センター	国協関係者・有識者 一般県民・研修員	愛媛県国際交流協会 今治市
国際協力フォトコンテスト 写真展	10月5日 ～9日	香川県庁1Fギャラリー	一般県民・研修員 留学生	香川県国際交流協会 香川県
「国際協力の日」記念国際 交流ウォークラリー IN カガワ	10月10日	高松市周辺	一般県民・研修員 留学生	香川県国際交流協会 香川県
協力隊パネル写真展	10月13日 ～30日	百十四銀行本店(高松市)	一般県民	百十四銀行本店
国際協力フォトコンテスト写真展	10月15日 ～18日	徳島県青少年センター	一般県民・研修員 留学生	徳島県
国際協力のつどい	10月16日	徳島県青少年センター	国協関係者 一般県民 有識者	徳島県国際交流協会
記念講演会	10月24日	高松市立中央公民館	国協関係者 有識者・一般県民 研修員	高知国際交流フェスティバル実行委員会
国際協力フォトコンテスト写真展	10月25日	高知市立中央公園	一般県民	高知国際交流フェスティバル実行委員会 高知県
国際協力フォトコンテスト写真展	10月28日 ～11月7日	愛媛県国際交流センター	一般県民・研修員 留学生・他外国人	愛媛県国際交流協会
国際協力セミナー	10月29日	坂出グランドホテル	国協関係者 有識者・一般県民	香川県国際交流協会 香川県

平成5年度国際協力キャンペーン実施

(四国支部管内)

行事名	実施期日	実施場所	対象等	共催機関等
国際協力パネル写真展	10月6日 ～12日	徳島県国際交流プラザ	一般県民	徳島県 徳島県青年海外協力協会 徳島県海外移住留守家族会
国際協力のつとめ、講演会	10月9日	徳島県国際交流プラザ	在外国人人間交流 団体関係者一般県民	徳島県国際交流協会
「国際協力の日」記念国際 交流フォーカスセッション	10月10日	屋島山頂付近(高松市)	県民及び在在外国人	徳香川県国際交流協会 香川県
国際協力セミナー講演会 パネルディスカッション	10月16日	ミュージズホール(高松市)	一般県民	徳香川県国際交流協会 香川県
国際協力パネル写真展	10月17日 ～29日	愛媛県国際交流センター (松山市)	一般県民研修員 留学生他外国人	愛媛県国際交流協会
93高知国際交流フェア講演会 パネルディスカッション	10月23日	高知県民文化ホール	一般県民	こうち国際交流フェア実行委員会 日本国際協力センター
国際協力パネル写真展	10月24日	高松市中央公園	一般県民	こうち国際交流フェア実行委員会 日本国際協力センター
国際協力を語る県民の集い 講演会 パネルディスカッション	10月29日	愛媛県伊予 三島市福祉会館	一般県民	愛媛県国際交流協会 伊予三島市 伊予三島市国際交流協会

高校生エッセイコンテスト応募状況

(四国支部)

年度	徳島	香川	愛媛	高知	合計		備考	
					数	%		
平成5年	8	43	545	0	596	9,148	6.5	特選 総裁賞 私立今治明德高等学校 濱井 世紀 支部長賞 愛媛県立西条高等学校 杉本 理由 支部長賞 愛媛県立伊予農業高等学校 松井 美佳

高等学校国際教育研究協議会活動状況

(四国支部)

県名	県		立		市		立		私		立	加盟校総計	加盟率%
	総数	加盟校数	加盟率%	総数	加盟校数	加盟率%	総数	加盟校数	総数	加盟校数			
											加盟校数	加盟率%	
徳島	36	36	100	2	2	100	5	0	0	0	43	38	88.3
香川	30	30	100	1	1	100	10	0	0	0	41	31	75.6
愛媛	51	51	100	1	1	100	11	2	2	18.0	63	54	85.7
高知	34	34	100	1	1	100	8	0	0	0	43	35	81.3
計	151	151	100	5	5	100	34	2	2	5.8	190	158	83.1

